

100歳おめでとうございます！

鈴木きぬさん・白石久子さん

100歳を迎えられた鈴木きぬさん（皆谷）と白石久子さん（白石）に、ご長寿のお祝いと、多年にわたり社会の発展に寄与してこられたことに感謝の意をこめて、内閣総理大臣から祝状と記念品が贈られました。

9月15日に、鈴木さん宅と白石さん宅において、若林全村長から伝達され、また、東秩父村社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。鈴木さん、白石さん、おめでとうございます。いつまでもお元気でいてください！！



◀ 鈴木きぬさん（中央）

鈴木さんは、「いつもほらかな気持ちで、歌を歌ったり踊りを踊ったりして過ごしています。家族や地域の皆さんのおかげで100歳を迎えることができました。」と元気の秘訣を話しておられました。



◀ 白石久子さん（左から2番目）

白石さんは、「好き嫌いなく肉や魚もおいしいただき、規則正しい生活を送っています。自分の体調に合わせて散歩をしたり、体を温めたりして体調管理には気を付けています。無事に100歳を迎えることができ、感謝しています。」と笑顔で話しておられました。

村職員(保健師・主任介護支援専門員)を募集します

◆採用予定人員

・保健師 1名 ・主任介護支援専門員 1名

◆受験資格

保健師 昭和35年4月2日以降に生まれた方で、保健師資格を持っている方または平成23年3月末までに資格取得見込の方

主任介護支援専門員 昭和35年4月2日以降に生まれた方で、主任介護支援専門員の資格を持っている方または平成23年3月末までに資格取得見込の方

◆試験日時

平成22年11月14日（日）

午前8時30分集合9時開始（作文および面接）

◆試験会場

東秩父村役場

◆受付期間

平成22年10月1日（金）～12日（火）
（平日午前8時30分から午後5時15分まで）

◆受付場所

東秩父村役場 総務課窓口

※申込書は、役場総務課に備えてあります。

詳しいお問い合わせは、役場総務課 ☎82-1226 または、村ホームページをご覧ください。

里親制度をご存じですか ～熱意と豊かな愛情をもとめています～

【里親とは】

里親とは、保護者の病気や家庭の事情など何らかの理由で、親が子どもを育てられない場合に、一時的または継続的に子どもを預かり育てる人のことです。

子どもたちが健やかに育つためには、家庭の温かい愛情のもとで過ごすことがとても大切です。今も多くの子どもたちが家庭の温もりを求めています。

里親として子どもたちのための親代わりになってみませんか。

【里親になるには】

里親になるために、特別な資格は必要ありません。里親に必要なものは、熱意と豊かな愛情、子育てに対する深い理解、心身の健康、そして子育てにふさわしい環境です。

所定の研修を受講後、一定手続きを経た上で、県知事が里親として認定、登録をします。

問合せ 川越児童相談所 ☎049-223-4152